産業廃棄物処理計画実施状況報告書

2023年 7月 7日

呉市長 様

提出者

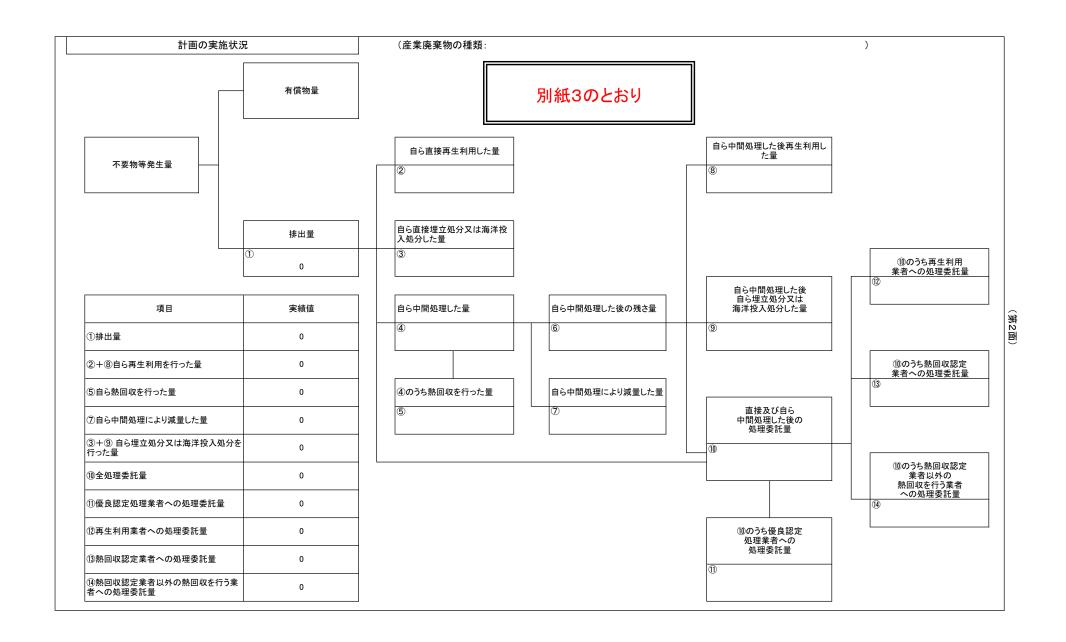
住所 広島市南区皆実町2丁目6-19 広島ガステクノ・サービス株式会社 氏名 代表取締役 小原健太郎 (法人にあっては、名称及び代表者の氏名) 電話番号 082-252-3061

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第10項の規定に基づき, 年度の産業廃 棄物処理計画の実施状況を報告します。

事業場の名称	広島ガステクノ・サービス株式会社			
事業場の所在地	呉市内一円			
事業の種類	建設業			
産業廃棄物処理計画における 計画期間	2022年4月1日~2023年3月31日			

別紙4のとおり 産業廃棄物処理計画における目標値

項目	目標値	項目	目標値
排出量	3190 t	全処理委託量	t
自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量	t	優良認定処理業者へ の 処理委託量	10 t
自ら熱回収を行う 産業廃棄物の量	t	再生利用業者への 処理委託量	t
自ら中間処理により減量 する産業廃棄物の量	t	認定熱回収業者への 処理委託量	t
自ら埋立処分又は 海洋投棄処分を行う 産業廃棄物の量	t	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t



備考

- 1 翌年度の6月30日までに提出すること。
- 2 「事業の種類」の欄には,日本標準産業分類の区分を記入すること。
- 3 「産業廃棄物処理計画における目標値」の欄には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載した目標値を記入すること。
- 4 第2面には、前年度の産業廃棄物の処理に関して、① \sim ④ の欄のそれぞれに、(1)から(14) に掲げる量を記入すること。
 - (1) ①欄 当該事業場において生じた産業廃棄物の量
 - (2) ②欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら再生利用した量
 - (3) ③欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら埋立処分又は海洋投入処分した量
 - (4) ④欄 (1)の量のうち、自ら中間処理をした産業廃棄物の当該中間処理前の量
 - (5) ⑤欄 (4)の量のうち, 熱回収を行った量
 - (6) ⑥欄 自ら中間処理をした後の量
 - (7) ⑦欄 (4)の量から(6)の量を差し引いた量
 - (8) ⑧欄 (6)の量のうち、自ら利用し、又は他人に売却した量
 - (9) ⑨欄 (6)の量のうち、自ら埋立処分及び海洋投入処分した量
 - (10) ⑩欄 中間処理及び最終処分を委託した量
 - (11) ⑪欄 (10)の量のうち、優良認定処理業者 (廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令 第6条の11第2号に該当する者) への処理委託量
 - (12) ⑫欄 (10)の量のうち、処理業者への再生利用委託量
 - (13) ⑬欄 (10)の量のうち,認定熱回収施設設置者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律 第15条の3の3第1項の認定を受けた者)である処理業者への焼却処理委託量
 - (14) ⑭欄 (10)の量のうち,認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への 焼却処理委託量
- 5 第2面の左下の表には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載したそれぞれの実績値を 記入すること。
- 6 産業廃棄物の種類が2以上あるときは、産業廃棄物の種類ごとに、第2面の例により産業廃棄物処理計画の実施状況を明らかにした書面を作成し、当該書面を添付すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。

別紙3-その1(廃棄物処理法-産業廃棄物処理計画実施状況報告書)

2022 年度実績) 単位:トン/年 9 1 3 7 (8) (10) (11) (14) 排出量 | 自ら直接再 | 自ら直接埋 | 自ら中間処 | ④のうち熱 | 自ら中間処 | 自ら中間処 | 自ら中間処 | 自ら中間処 | 直接及び自 | ⑪のうち優 ⑩のうち再 ⑩のうち熱 ⑩のうち熱 生利用した 立処分又は 理した量 回収を行っ 埋した後の 理により減 埋した後、再 埋した後、自 ら中間処理 良認定処理 生利用業者 回収認定業 回収認定業 量 海洋投入処 た量 残さ量 量した量 ┃ 生利用した ┃ ら埋立処分 ┃ した後の処 ┃ 業者への処 への処理委 者への処理 者以外の熱 分した量 量 又は海洋投 理委託量 理委託量 託量 委託量 回収を行う 入処分した 業者への処 量 理委託量 産業廃棄物の種類 燃え殻 汚泥 廃油 廃酸 廃アルカリ 廃プラスチック類 紙くず 木くず 繊維くず 動植物性残さ 動物系固形不要物 ゴムくず 金属くず 10 10 ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず 鉱さい がれき類 3130 3130 3130 動物のふん尿 動物の死体 ばいじん 廃石膏ボード 10 10 10 建設混合廃棄物 24 24 24 廃電気機械器具 15 15 15 合計 3191 0 0 0 0 0 0 0 3191 3191 0 0 <u>別紙3ーその2</u> 単位:トン/年

					実 糸	責 値				
	1	2+8	5	7	3+9	10	11)	12)	13	14)
	排出量	自ら再生利 用を行った 量	自ら熱回収 を行った量	自ら中間処 理により減 量した量	自ら埋立処 分又は海洋 投入処分を 行った量	全処理委託 量	優良認定処 理業者への 処理委託量		熱回収認定 業者への処 理委託量	熱回収認定 業者以外の う業者への う業者への 処理委託量
産業廃棄物の種類										
燃え殻	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
汚泥	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
廃油	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
廃酸	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
廃アルカリ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
廃プラスチック類	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
紙くず	1	0	0	0	0	1	0	1	0	0
木くず	1	0	0	0	0	1	0	1	0	0
繊維くず	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
動植物性残さ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
動物系固形不要物	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ゴムくず	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
金属くず	10	0	0	0	0	10	0	10	0	0
ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず	2	0	0	0	0	2	0	2	0	0
鉱さい	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
がれき類	3130	0	0	0	0	3130	10	3130	0	0
動物のふん尿	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
動物の死体	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ばいじん	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
廃石膏ボード	10	0	0	0	0	10	0	10	0	0
建設混合廃棄物	24	0	0	0	0	24	0	24	0	0
廃電気機械器具	15	0	0	0	0	15	0	15	0	0
	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	3191	0	0	0	0	3191	10	3191	0	0

別紙4(廃棄物処理法-産業廃棄物処理計画実施状況報告書)

(2022 年度実績)

単位:トン/年

			_単位:トン/年
	目標値		実績値
排出量		①排出量	
	3190		3191
自ら再生利用を行う産業廃棄物 の量		②自ら直接再生利用した量	
自ら熱回収を行う産業廃棄物の量		⑤自ら熱回収を行った量	
自ら中間処理により減量する産 業廃棄物の量		⑦自ら中間処理により減量した 量	
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量		③自ら埋立処分又は海洋投入 処分した量	
全処理委託量		⑩全処理委託量	3191
優良認定処理業者への処理委 託量	10	①優良認定処理業者への処理 委託量	0101
再生利用業者への処理委託量		②再生利用業者への処理委託 量	3191
熱回収認定業者への処理委託 量		③熱回収認定業者への処理委 託量	3,0,
熱回収認定業者以外の熱回収 を行う業者への処理委託量		④熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	